

とうのしょうまち

# 東庄町

# 議会だより

第151号

平成27年  
3月1日発行

## 目次

- 12月定例会の内容…………… 2～3
- 平成27年第1回臨時会…………… 3
- 一般質問 ……………… 4～8
- 議会活動日誌 ……………… 8

発行／東庄町議会

〒289-0692 香取郡東庄町笹川い 4713-131 電話 0478(86) 1111



本とあそぼう 全国訪問おはなし隊



2月7日(土) 町公民館に、ピンク色のキャラバンカーがやって来ました。おもしろい絵本をたくさん積んだ、夢の図書館です。思い思いの絵本とふれあう子どもたちは、とても楽しそうでした。

## 12月定例会

医療費助成を  
18歳(高校生等)まで拡大

## 全議案を承認・可決

12月定例会は、11月27日から12月1日までの5日間の会期で開催しました。今議会では、人事案件、専決処分の承認、条例の制定・一部改正、補正予算などの議案が提案され、慎重審議の結果、全議案を原案のとおり、同意・承認・可決しました。

一般質問は、7人の議員が行いました。

## 定例会の経過概要

12月定例会初日の11月27日は、一般質問を7人の議員が行い、散会としました。第2日目の28日から30日までを議案等調査のため休会とし、最終日の12月1日には、固定資産評価審査委員会委員の選任同意、平成26年度一般会計補正予算の

専決処分に係る承認2件、条例の制定・一部改正4件、町道の廃止・認定2件の他、平成26年度一般会計及び特別会計などの補正予算4件を順次上程し、いずれも原案のとおり、同意・承認・可決しました。

## 可決された主な議案等の概要

## ◎固定資産評価審査委員会委員の選任

平野義直委員(平山)が平成26年12月3日で任期満了となりますが、適任者として再任することに同意しました。

## ◎専決処分の承認(一般会計補正予算第3号)

町が個人事業主に支払った委託料等について、源泉所得税の徴収漏れが判明し、速やかに町が税務署に納付する必要があるため、125万9000円を専決処分により補正したものです。なお、本税分については、個人事業主の皆さんにご理解をいただき、徴収不足金として町に納付いただくこととなります。

## ◎専決処分の承認(一般会計補正予算第4号)

衆議院の解散により、選挙の執行経費として、902万9000円を専決処分により補正したものです。これにより、補正後の歳入歳出の総額48億9584万3000円となります。

## ◎東庄町基本構想の策定に関する条例の制定

町の総合的な計画(基本構想・基本計画等)の策定は、行政運営の計画的な指針を示すとともに、魅力ある町の将来像を描くものであることから、法的策定義務の廃止に伴い、その策定について条例で定めるものです。なお、策定にあたっては、議会の議決を経なければならないこととなっております。

## ◎児童遊園設管条例の一部改正

仲内区(笹川)に設置されている児童遊園について、遊具の老朽化が進み、利用者も減少していることから廃止するものです。

## ◎一般職職員の給与条例の一部改正

## ◎常勤特別職の給与条例の一部改正

国の人事院勧告、及び千葉県人事委員会勧告を参酌し、国・県に準じた給与決定をするものです。

## ◎一般会計補正予算

補正額は、2666万2000円で、補正後の歳入歳出予算の総額を49億2250万5000円とするものです。歳出の主なものは、給与改定に伴う人件費の補正のほか、町制施行60周年記念事業の第1弾として、医療費助成を18歳(高校生等)まで拡大する経費として190万6000円、県の補助金を活用した産地整備支援事業費131万1000円、橋駅前駐車場整備追加工事費200万円等です。

## ◎国保会計補正予算

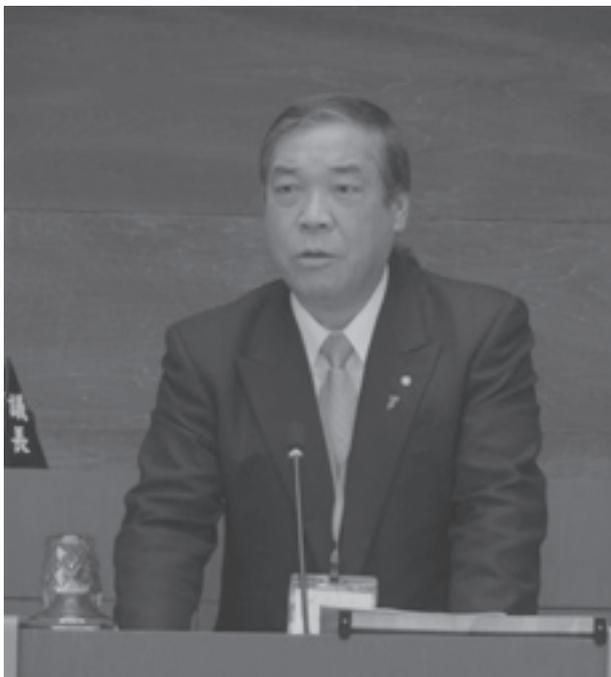
補正額は、2831万8000円で、主に、保険給付費等の不足分を増額補正するものです。

## ◎病院事業会計補正予算

収益的収支の収入で、外来収益の伸びにより1844万4000円を、支出では給与改定に伴う人件費及び薬品費として1972万9000円をそれぞれ増額補正するものです。また、資本的収入では、医療機器に対する国保調整交付金の交付決定等に伴い、116万8000円を増額補正しています。

## 12月定例会上程議案等議決結果

同意第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について……………	【同意】
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (平成26年度東庄町一般会計補正予算(第3号))……………	【承認】
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて (平成26年度東庄町一般会計補正予算(第4号))……………	【承認】
議案第35号	東庄町基本構想の策定に関する条例を制定することについて……………	【原案可決】
議案第36号	東庄町児童遊園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を 制定することについて……………	【原案可決】
議案第37号	一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例を制定す ることについて……………	【原案可決】
議案第38号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改 正する条例を制定することについて……………	【原案可決】
議案第39号	町道路線の廃止について……………	【原案可決】
議案第40号	町道路線の認定について……………	【原案可決】
議案第41号	平成26年度東庄町一般会計補正予算(第5号)……………	【原案可決】
議案第42号	平成26年度東庄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)……………	【原案可決】
議案第43号	平成26年度東庄町介護保険特別会計補正予算(第2号)……………	【原案可決】
議案第44号	平成26年度東庄町国民健康保険東庄病院事業会計補正予算(第1号)……………	【原案可決】



6期目の就任にあたり、豊かな自然、文化、住民気質などの特色を活かし、東庄町だからこ  
そできる、東庄町でなければできない人情味あ  
ふれるまちづくりに、全身全霊を傾注し邁進し  
ていくと、力強い所信表明をする岩田町長

第1回臨時会が1月27日招集され、  
岩田利雄町長が6期目の就任にあたり、  
町政に取り組む所信を述べました。ま  
た、昨年12月の町議会議員補欠選挙で  
当選した宮澤健議員を文教福祉常任委  
員に選任しました。  
今臨時会には、補正予算1件が提案  
され、原案のとおり可決しました。  
◎一般会計補正予算  
補正額は386万7000円で、当初予算に計上している小・中学校の  
屋内運動場安全対策工事設計業務委託料に不足額が生じたため、所要の経  
費を補正するものです。



宮澤 健 議員

## 平成27年 第1回臨時会



議員 城之内 一男

### 自治体財政健全化について

**問** 財政指標の審査は、監査委員の審査を通じて行われるため、監査委員の役割は非常に重要と言える。また、自治体の内部統制、事務処理における認識、チェック体制が必要だが、行政の認識を伺う。

**総務課長** 財政健全化判断比率は、決算審査とあわせて監査委員の審査を受けており、その後、議会で内容を報告しています。また、早期健全化基準を超えた場合には、個別外部監査を受けなければならなくなる制度があり、監査体制は重要な役割と考えています。

財政健全化判断比率の算定手順については、総務省より送付される要領により適正に作成しており、また、一般会計のみならず、特別会計、企業会計、一部事務組合等のデータも基礎数値として使用しており、指標の算定作業では、それらを明確にして策定しています。

**問** 健全化法の基準を下回っている団体も、どこまでが健全か判断するのは難しい。より厳正な財政指標を定め、自主的に取り組むことが求められる。自治体の財政破たんを未然に防ぐための指標が財政健全化判断比率なので、徹底した情報開示と、丁寧な説明が必要と思うが、見解を伺う。

**総務課長** 財政健全化判断比率の財政指標の内、当町の実質公債費比率や将来負担比率は毎年減少しており、財政運営上、健全な値を推移しています。しかし、財政基盤が弱く、規模の小さい自治体なので、今後とも健全な財政運営を行うことが求められます。今後も、財政指標等の分析を行い、状況の報告や公表の開示を実施することが必要であり、それに加えて丁寧なわかりやすい説明が必要だと思います。

### 小学校統廃合について

**問** 学校の適正規模について、教育委員会の所見を伺う。

**教育課長** 教育委員会の推計では、平成32年度に小学校5校を1校に統合した場合、普通学級が15学級となります。その先、平成35年度あたりには、全学年で普通学級が2学級になるものと見込んでいます。もはや、適正規模にこだわっている状況になり、ものと考えています。



小学校統廃合について意見をいただく会

**問** 財政負担の試算と改修に要する事業費、その場合の国県の補助金の有無、及びその財源は一般財源で手当するのか。基金の取崩し、起債を含め行政の考えをお聞きする。

**教育課長** 財政負担については、統合が決定した後、然るべき時期にお示しさせていただくことになるものと考えます。財源については、国の補助金、起債の活用も視野に入ります。

**問** 小中一貫教育についての教育委員会の所見をお聞きする。

小中一貫教育は、成果と課題を十分検証・研究し議論する必要があるがその認識と検討結果について伺う。また、小中一貫教育、一貫校を将来的課題と位置づけているが、現在の研究・検討課題ではないか。教育委員会の見解を伺う。

**教育課長** 小中一貫教育については、「東庄町教育行政諸課題検討委員会」や「意見を聞く会」などでも導入を求める意見が出され、関心の高さがうかがえました。町教育委員会としても大いに注目しています。

しかし、成果や課題は、議論の分かれるところであり、今後専門機関等の検証結果や研究報告等が出されて来るものと見込まれます。

町教育委員会としては、それらも踏まえながら、時間をかけて、研究・検討を行う必要があるものと認識しています。

そのため、「(幼)小中一貫教育」については、「将来的に実施していくための課題」として位置づけ、「将来的課題」と表現しています。

### 議会の傍聴にお出かけください

3月定例会は、3月3日(火)から開会予定です。



山崎 ひろみ 議員

平成27年度予算編成について

**問** 町民誰もが、住んで良かったと実感し、将来を担う子どもたちも進学等で一旦は町を離れても、いざ戻って来てくれる。理想は、他の地域からもわが町に移住してくれる。そのような町になることを願っている。そこで、町の来年度予算編成方針と財政状況の現状及び将来像実現に向けた施策を、町長にお聞きする。

**町長** 来年度予算編成方針の大枠としての考えを述べます。  
 ①第5次東庄町総合計画・重点プランの推進に、全力で取り組む。  
 ②新規事業は、優先順位の厳格な選択を行うとともに、特定財源の有無を確認する。  
 ③国・県の予算情報の収集に努める。  
 ④歳入面の町税収入の確保に努める。  
 次に、将来像実現に向けた財政面において、当町の財政は健全な状況にあると考えています。しかし限り

ある予算の中で、住民福祉向上のための施策（子育て支援事業、安全安心なまちづくり事業）は、特に重点を置き、継続して実施していく考えです。  
 また、地方創生関連2法の成立を受けて、町の将来人口推計や総合的な施策を検討していきたいと考えています。

要望

町内保育園では、一部定員割れをしているところがあるにもかかわらず、ゼロ歳児は、待機が出ているといった矛盾に対する改善策や保育料の3人目を無料にするなどの大胆な子育て支援策を行い、子育て世帯にアピールしていくことが大事と考える。これらの施策が、来年度予算に反映されることを強く期待する。

魅力あるまちづくりについて

**問** 町職員による人口減少対策プロジェクトチームは、新しい施策を町に提言するなど成果を上げて行くべきだが、現在の活動状況を伺う。  
**総務課長** 「町づくり検討会」を設置し、問題及び今後の施策等を検討しています。今後、会議の概要をまとめ実現可能な事業等は、関係課で調整・検討をしていきたいと考えています。  
**問** 広くまちづくりを考えた場合、女性や若者の声を聞く場（女性・

若者のまちづくり会議）を設けるべきだが、見解をお聞きする。

**総務課長** 人口減少問題解決のためにも、女性・若者の意見を聞く場を設ける必要があると考えます。形にとらわれずに、意見を聞く方法等を含め、検討課題したいと思います。



鈴木 正昭 議員

人口対策について

**問** わが町の人口減少対策・高齢化対策・少子化対策に対する施策をお聞きする。

**総務課長** 人口の急減や高齢化の現状を認識し、今後の国・県の制度等を活用し、他の市町村の先進事例等を参考に、効果的な施策を検討していきたい。今後は「まち・ひと・しごと創生法」の目的ののっとり、人口対策に取り組んでまいります。

**問** 東庄町の現状と、あるべき姿・方向性を町長に伺う。

**町長** 人口減少は、同じような状況が全国で起こっています。若い人たちが、仕事を求めて都会へ出て行っ

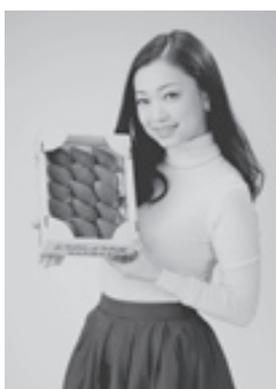
てしまう都市一極集中という現象です。

実は、この町は全国的にも珍しい一つの産業（袋物製品加工）が盛んでした。都会で技術を学び修業した方が、田舎の多くの方たちに仕事を教えて、どこでも仕事ができる内職仕事として普及させました。

経験はこの町に持ち帰った方たちは、素晴らしい考えを持っていったという思いがしています。

また、この度、町の養豚農家の方たちがSPF豚で、農林水産大臣賞を受賞しました。これは皆さんが守るべきことを守って、質の良い、付加価値の高い物を生産していくという、一つの結実力で努力された結果ではないかと思っています。そういう人たちがいるという事は、この町の大きな手本になるものと思っています。

都会だけでなく、田舎にも魅力ある仕事があり、努力すれば結果が出るというものを若者に与えて、夢があり、将来に向かって頑張れる、そういうものをインパクトとしたい。



東庄町アイベリーいちご大使（西田あい）

### 予防衛生について

**問** 町のがん対策の今後の進め方について伺う。

**健康福祉課長** 平成24年度から実施しているモデル事業が本年度で終了しますが、5歳刻みの検診を実施しており、今後2年間は町単独事業で実施していきます。

### 産業の振興とまちづくりについて

**問** 町の農産物（水稲・ホワイトボイル・SPF豚等）を産業振興につなげる今後の展開策は。

**産業振興担当課長** 水稲をはじめとする、町を代表する特産品を町内外にPRしてきましたが、今後は、今



SPF豚を使ったウィンナー作り講習会

まで以上に特産品のPRを重ねると共に、6次産業化事業の推進として生産者自身が生産・加工・販売を行う事業、また加工・販売を行う事業者の支援を実施し、併せて販路の拡大に努めていきたいと考えています。

なお、米・こかぶ・いちご・豚肉以外の農産物（人参・ねぎ・みつば・レタス・花き等）についても、町の特産品と位置づけ、PRしていきたいと考えています。



大網 正敏 議員

### 東庄町の不法投棄対策について

**問** 町の顔ともいえる場所（国道356号線沿いの香取市から東庄町に入ってすぐの空き地）に、ごみが不法投棄されている。これら町内の不法投棄される場所の対応策は。

**町民課長** 国道356号線沿いの線路との間の土地に対し不法投棄されづらい状況（車の進入ができないようにする）をつくることで、かなり抑制できるものと考えています。道路管理者である千葉県と地権者の

両方と協議を行った結果、ガードレールを設置（千葉県が事業実施）し、車両の進入を規制することで合意ができました。

**要望** 不法投棄を撲滅するためには看板または、監視カメラの設置が必要と考える。



不法投棄防止用ガードレール

### 町有財産（特に車両・パソコン・防災用品）の廃棄及び更新について

**問** 町有財産の廃棄は、町が率先して適正処分、リサイクルの推進を実践し、啓発活動を行っていかなければならない。車両更新の基準として、時期と方法を伺う。

**総務課長** 車両更新に関する一律の基準はなく、車の状況に応じて個々

に対応しており、可能な限り使用しているという状況です。

**問** 町民に関するデータが保存されているパソコンの廃棄や取り換えは、データの流出等の防止に充分の配慮が必要だが、その方法は。

**総務課長** 事務用パソコンは、ハードディスクの破壊作業を業者に依頼し、担当者立会いの下（役場内で実施）で処分します。また、サーバー機器は、更新時に委託業者に消去処分を依頼。それぞれ廃棄証拠書類を提出させ、確認しています。

**問** 防災用品としての非常食品と飲料水には賞味期限があるが、取り換えの時期と非常食品の種類をお聞きする。

**総務課長** 賞味期限の迫った非常食や飲料水は、期限の切れる前に「賞味期限が迫っている」旨の注意をし、イベント等で配布しています。

非常食として、乾パン、クラッカーのほか、に五目ご飯、ドライカレー。また、アレルギー用食品も備蓄しています。



備蓄している非常食



林 俊之 議員

### 町制施行60周年記念事業について

**問** 記念すべき年に、町が今まで培ってきたイベント等のノウハウを活かし、町独自の事業を行うべきと考えるが、事業計画をお聞ぎする。

**総務課長** 記念事業実施期間は、平成27年1月1日から平成28年3月31日までの15カ月間を考えており、町民に広く周知し、事業を実施してまいります。

記念式典のほか、今後、全課をあげて60周年記念事業としてソフト事業、ハード事業を検討していきます。なお、例年実施しているイベント等は、「町制施行60周年記念」と冠をつけて開催する予定です。

第1弾として、中学生まで実施している医療費無償化制度を18歳まで拡大（平成27年1月1日から実施）したいと考えます。

**問** 記念事業に2つの新規事業を提案し、町の考えをお聞ぎする。  
①2年前から民間の皆さんの力で再



整備された須賀山城址（開山まつり）

生が進められ、本年6月に整備された須賀山城址を、今後町民が集う憩いの場所になるようにすること。  
②本町とつながりのある岐阜県郡上市の郡上おどりを誘致すること。

**生涯学習担当課長** 須賀山城址の今後については、町と地権者、町文化財審議会、ボランティア団体等の関係者と協議をしていきたいと考えています。

**総務課長** 郡上おどりの誘致は、本町と郡上市の旧大和町は歴史上の先祖が東氏というつながりがあり、伝統芸能を誘致する要素があると思うが、誘致はこちらの思いだけではできません。調整・協議が必要になると思われるので、今後の検討課題として捉えていきたいと思えます。



高木 武男 議員

### 地方創生(まち・ひと・しごとづくり)について

**問** ひとづくりこそ町づくりの基本であり幼稚園・小学校・中学校での教育は非常に重要と考える。世界の舞台で活躍する人材を育てるといふ事は、大賛成である。そのため

に町は独自の教育を行うという事だが、具体策をお聞ぎする。

**総務課長** 地域社会を担う個性豊かな多様な人材を育てるため、新しい教育環境の整備を進め社会変化に対応できる教育を地域全体で取り組み、実現を図っていききたいと思えます。

**問** まちづくりのポイントは全体的な構想とデザインである。今回の地方創生を機にまちづくりをどのように考えるか。

**総務課長** 町民一人一人が夢や希望を持ち、豊かな生活ができる環境を形成するため、町民の皆さんと共に築き合い、地域の力がみなぎる元気なまちづくりを目指していききたいと思えます。

**問** 地方創生で一番の成果は、しごとをする場所がいくつ出来たか

ということであり、このような施策は、町のリーダーシップによるところが大きいと思う。しごとづくりについての考えと取り組みを伺う。

### 農業政策について

**問** 国・県からの補助金付きの農業政策だけでは、足腰の強い農家は育たない。この町を活性化させる独自の農業政策をお聞ぎする。

**産業振興担当課長** 認定農業者や担い手農家への農地集約を促進し、区画の大規模化だけでなく、経営規模拡大を進めるとともに、生産性の高い農業と地域ぐるみで取り組む農業を応援していききたいと思えます。

**問** 多面的機能支払交付金制度が将来的に本町の農業にどう活かされるかが大事である。制度の推進にあたり、町の認識と取り組みを伺う。

**産業振興担当課長** この制度は、地域組織の共同活動に支援を行い、地域資源の適切な保全管理の推進を目的としており、また地域農業の5年後、10年後を自分たちの地域で考えてもらう場を提供し、担い手農家等への農地集積という構造改革を目指しています。今後も、各土地改良区、集落等を中心に推進していききたいと思えます。



花香 孝彦 議員

**防犯対策について**

**問** 高齢者を狙った振り込め詐欺の防犯対策を、どこが主体的に行うのかお聞きする。

**総務課長** 警察が最も主体的な役割を果たします。

**問** プロの犯罪組織に狙われた場合、逃げる方法は既にあるのかも知れない。被害を食い止めるには、責任範囲を広げ、行政が力を発揮すべきと考えるが、町として解決策はないか。

**総務課長** 被害には絶対にあわないという意識を持ってもらうことが大事であり、香取警察署からの情報で、管内で不審な電話が相次いでいる時は、速やかに防災行政無線で注意を呼びかける放送を流しています。今後も警察との連携により、被害防止に努めます。

**問** 非通知電話に出ないことで、被害を減らすことができると考える。高齢者のみの世帯へ非通知拒否機能付き電話機の購入費または、

非通知を判断するナンバーディスプレイ料金等を、補助できないか。

**総務課長** 高齢者の方に被害にあわない心構えを持ってもらうことに重点を置き、警察や関係機関と協力していきたい。電話機購入や電話料金に対する補助金は、現在のところ考えていません。

**問** 当町で、子どもたちを狙った不審者情報はあるか。

**教育課長** 7月、桁沼耕地の道路で生徒8人が下校中に男性運転の不審車両に遭遇した。10月に、笹川駅から国道に至る道路上で、歩行中の児童が自転車の男に声をかけられた。11月に、新宿地先の道路で、児童9人が集団下校中に男に声をかけられるといった事案が発生しました。いずれも特に被害はありませんでした。

**問** 公共施設の安全性を確保することは、行政の重要課題と考える。小学校再編後に、近くに小学校がない幼稚園の安全性について考えているか。

**教育課長** 小学校統合までの準備期間内に、検討しなければならぬ事柄の一つであると認識しています。

**要望** 少子高齢化時代に適した防犯対策やルールを、行政・町民・議会が一緒になって考える場を、早急に設けるべきと考える。

**議 会 活 動 日 誌**

**【議長・議員が出席した主な行事】**

**11月**

- 3日 東庄ふれあいまつり・東庄町文化祭
- 4日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会
- 〃 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
- 10日 東庄町自衛隊協力会視察研修
- 12日 町村議会議長全国大会
- 〃 香取郡市町議会議長会意見交換会
- 17日 香取市東庄町病院組合理議会運営委員会
- 〃 香取市東庄町病院組合理議会全員協議会
- 〃 香取市東庄町病院組合理議会定例会
- 18日～19日 東庄町老人クラブ連合会会員親睦旅行
- 19日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 〃 東庄町教育研究協議会合同研修会
- 20日 議会運営委員会
- 21日 千葉県町村議会議長会定例会
- 〃 千葉県町村議会議長・副議長自治研修会
- 25日 東庄町地域活性化事業審査会
- 27日 議会12月定例会本会議

**12月**

- 1日 議会12月定例会本会議
- 〃 議会全員協議会
- 5日 行政協力員慰労会
- 9日 東庄町介護保険事業計画策定委員会
- 15日 「笹川駅前LEDライトアップ事業」点灯式

**1月**

- 5日 仕事始めの儀
- 6日 香取郡市町名刺交換会
- 〃 香取郡市町議会議長会定例会
- 11日 東庄町成人式
- 12日 東庄町消防団消防出初式
- 16日 行政・町及び東庄青果役員新年市場訪問
- 20日 東庄町農業振興地域整備促進協議会
- 23日 小見川交通安全協会東庄町支部新春交通安全祈願祭
- 26日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会
- 〃 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
- 27日 議会運営委員会
- 〃 平成27年第1回臨時会
- 〃 議会全員協議会
- 29日 議員研修（衆議院予算委員会傍聴）
- 30日 東庄町PTA連絡協議会教育講演会